日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE: PROSPECT 8239-8236
ENTERED AS 2. CL. POST OFFICE
AT SAN FRANCISCO, CALIF. UNDER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR.....$11.00
DAILY.....SIX MONTHS.....5.50
DAILY.....ONE MONTH.....1.00
SINGLE COPIES.....5 CENTS

日英兩國の經濟提携論

日米

本紙東京特電は、最近英國銀行團の産業獎勵を調査して帰に上海に去り、ヂ那や西洋各地の輸出市場を調査中であるが、團長タムソン卿の東京を去るに當つて發表した談は、吾等の特に注意をひく所が多いから、その要點をこゝに紹介して見よう。

日本が當面しつゝある失業、國産品の海外輸出および為替の生産維持および配給の問題は、いずれも目下英國

加州に於ける日本人産業 (八) 片瀬生

一體加州の農業は餘りに投機的であつて、そこに百姓の因をはらむ、生産過剰——市價低落——大根失さいふことを繰返す

漫りに奔加州を增し大投機をなすことは農家の痛手を負ふ最大の原因で農業救濟問題もたりても、その取り締は重要なる一項目となつてゐる。日本人は、鬼角に覺りのあるコ目本人は、その方面に走りたがる、一攫千金——錦衣歸國、これは過去において強く日本人の頭を支配した考へであつた、しかもこれがため、われ等はドノ位損失をくり返したか、最早今日は餘驅考へも變つて来た昔日の繼ぎ飛びまはる的な不安定の生活をつくることも出來まい、子女教育の上よりも何か確乎たるものを繼者に殘す上よりも——、

更に考へねばならぬことは現在のやうにレント耕作では頗る不利である、幾年間あらんかぎりの努力を傾倒して耕作しても、人のものは依然として人のものである、然るに土地を年賃で賃つて置けば、年々レントに少し足して支拂つてゆけば、お了ひには自分の土地になる、殊に米さか綿のごとき粗放農業では地代も安くはあるが、二、三年相當にゆけば、立派に地代をとり返すことは出來ないいつたにしても、わが農業界を健全に發展せしむる上には、土地所有を勸誡せざるを得ない

わが在米同胞は、日本開國以來、移民として異常な成功を、なさめた、これは彼共に勤むる所であるが、若も吾等が、二三十年前にいまこし先見の明をもつて、土地を買入れて置いたならば、今日は百萬長者がザラに出來てゐたであらう、併しながら過去は過去である、いかに嘆いてもはじまらない、寧ろその高跳世界記錄のホルダー、チャレス、バドック氏は、去日紐育で、フイアンセとなりに、結婚登記所に出頭して手續きをした、結婚なげきを將來に轉じ活用すべきである。おくれたりといへども、去日において、なほ將來の大計を企圖せなかつたなら式は十二月十一日パサデナで行はるべ

眞劍になつて桑港の失業救濟

參事員會は新規支出提案 資金調達に催しを

冬期の寒り迫ると共に失業問題は、一昨日は二千五百名の在郷軍人に對する其體的解決策の運動は眞に國が市公會堂に會して失業救濟劍化してゐる模樣であるが、最近失業救濟運動に對する各方面の提案を、ざるに、第一には桑港市の參事員會では來週の會合に失業救濟費二十四萬弗の支出を可決することになつてゐる。

すでに參事員會は十萬弗の支出が可決されたら、廿四萬弗の支出が可決されたら、萬弗にのぼるわけである。

また、ところがあつた

軍人團の主催で大デーゼントを催し、失業救濟費を調達しようとするあるらしい。また市長ロルフは今晩キャピタル劇場で大晩の西の果から東のはて迄郵便がさぞやむになつた。さてそれがいよ〜一日一日に失業救濟費二十四萬弗の支出を可決することになつてゐる。

すでに參事員會は十萬弗の支出が可決されたら、廿四萬弗の支出が可決されたら、萬弗にのぼるわけである。

廣告に費す金額

米國の大會社が 景氣恢復の一助として 新聞廣告が最も多い

米國の不景氣をさうしたら恢復出來るか、いろ〜なプランが提案、高唱されてゐるやうだが、なんといつても消費者の購買力を昂揚するのが、根本の問題だ。しかし、生産者側にあつても、いろ〜なプランを立てて、消費者の需要を喚起するやうに努めなくてはならんが、その有力な一つの手段として、大いに廣告して販路の開拓をはかるさいふことが、最も重要な樞要とされてゐる。だから米國の一流會社は一年間に莫大な廣告費を投じて

海洋王ダラー飛行機初乘

而かも支那

海王ロバートダラー氏は八十大歳にして始めて飛行機にのつたそれが米國でのつたさいふのなら農產物が、さらに好況に向はば、地價は再び騰貴するであらう。これは單に農家さいふに一般の留意識者の考慮を煩はすべき問題であるさ思ふ

乘りそこなつて間にあはなくなつた、そこで大急ぎで飛行機を命じて飛び翔く時間に間にあつた、乘つて見ると心持ちのよいこさがお話しにならず、老人すつかり氣にいり、これは飛行機に限るさて、歸りは乘りおくれなかつたが進んで飛行機を注文したさのこと

其場所か

ちやつさの思ひ出出來かいろ〜なプランを立てゝ一人の老いたる黑婦人に、かくて一人の老いたる黑婦人に、かくて會り食物を給せられた、ドロス島の農場に送つたものであるさいふ

日米要求

要求廣告料金

最初三日間 一行一仙
四日目より 一行一仙
一週間より 一行一仙
一月目より 一行一仙
五仙 十仙 仙

ゼネラル電機
マゼスチック

米國タバコ
同ラヂエーター
バタマウント
シチーサービス

五十三萬弗
三十萬弗
四十五萬弗
二十九萬弗
三十萬弗
三十五萬弗

加州のダム運河等 水運灌漑大事業

ザクラメント河に出來る 七千萬弗の大ダム工事

アンテオクからスースン、サンパブロに沿ふてオークランドに達する工業用の運河五十マイル、ラヂオ委員が提案してゐる、運河は工場用の地、運河さいふこさであつたが、寿豪による淡水運河に變更せられ同時に灌漑に使用されるやうになるさいふ、更に州立離邦さ協力し七千萬弗を投じてサクラメント河上流にケチット、ダムを建設し

洪水の防止

水電の供給、サクラメント河船舶航行に、フレスノ郡においては、サンオーキン河に、フライアント、ダムを三千五百萬弗を投じて建設し

青年の雲隠れ

カレキシコ行の

十一月廿日入港の龍田丸で桑港に上陸したカレキシコ行きの松本吉次郎(二四)は上陸後行方不明になつたのでカレキシコ日本人會より昨日電報で在日會に捜索を依頼してきた、桑港全部の邦人旅館その他に電話をかけてさがしたが依然として判明せぬ

パドツクの結婚

世界的陸上選手

さきに渡日したこさのある前

河の剩餘水をサンオーキンのダムに集めるやうにする工事費二百百萬弗、南加においてはインタアナ河をフローバル工事費千五百萬弗を投ずるさい

日本總領事館

人事欄

物件欄

尋人欄

吉田桐平氏 元ハンキード東五街二一五番在住 日米社營樂部

上野吉太郎(宮島郡) 安松典八(福岡郡) 眞部元治(岡山郡) 水谷富太郎(岐阜郡)

心當りの方は當館まで御通知下さい 在桑港

職工 入用ドライバーに經驗有るエスト六二九六六スカト街一四〇〇

セールスマン入用 商業に經驗ある獨身者希望委細面談 食料雜貨卸商 桑港 石光商店

英語 教授 日本人歡迎 ミスラ 三四一電話スカイライン三七六四

ダンス 若き白人婦人歡迎 社交ダンスを教授す (日本語を解す) 2345 Pine Street, WAlnut 2314

教授 英語、日本語、ピアノ、公立小學校の講師目 1765 Sutter St. Tel. WEst 2352 佐野俊三、同通譯子 (州立高等學校)

貸家 七室プラウ二番街二家族に適す ステン街四一〇〇

讓靴工店 四王府七街にて最有利に營業 つつあり至急來談フランクリン街八二八連電話ハーナー九九四四

倉庫 三階煉瓦造倉庫ジャパン街一番一二間間便利よし V. HENRY 405 Montgomery St. Room 406. Tel. SUtter 0834

床屋 椅子一脚給 讓る 理髮師九〇一 市ウーター街

貸家 フラット四新廿二室有 ウエアスター街一八一八 桑港キャナルストリート街三一五

フラット六室ハードフロア プラウ 2323 Sutter St.

三味線 張替 仁田坂 3535 Clement St.

貸間 電灯ガス バイン街二〇四一

新式 アパートメント竹四窓獨 地及六プラウ附椅安寶度 廣告王府六アベニュー六三九

貸店 四五間グリー街一五五〇 料理店ヤキトリ ヒルル洗濯所 で御問合せすまい

桑港 四番タクシー街二四二四十番

別府鑛水 BEPPU·KOSU

靈効不思議!!

水と生命は離るべからざる自然的關係を持つてゐます……

故に別府鑛水は必要缺くべからざること三度の食事以上であります

一手輸入元 北米別府鑛水商會 1818-B Post St., San Francisco, Cal.

卸賣販賣元 (太平洋貿易株式會社 共同冷凍會社 北米貿易株式會社 中央貿易株式會社 三和商店)

大正藥舗

○通經 保證 イジーフロー 定價 五弗 本劑の發兒に依つて茲に理想的の流經藥が完成致しました事は實に喜に絶へざる次第であります。月經不順月經閉止に最も安全に流經の目的を達する偉大なる効果あり、月經閉止のため御心配の御婦人は速に通經のたゝめを得て下さい

○眼藥 外用 ウイキ 眼藥 二弗五十仙 一弗五十仙 本劑は淋病消滅に最も有効確實なる「ウイキ」は急性、慢性淋疾の難症も迅速に全治し再發の憂ひなく持續眼藥せば根本的に全治す

通●ナーバーテン 五弗 ●ゴールドメタル 二弗 經●通經 頑強用 十弗 ●エゴエピオル 二弗

○殺菌 ○癩藥 セーフテー球 定價 二弗 醫學にて容易に溶解す、身體に何等の害なく然も有効に其の目的を達する最新藥なり

○新式 機能發育器 八弗五十仙、十弗 十四弗、十八弗 眞空療法にして機能障害治療唯一の醫療器なり(總目錄入用の方には直ちに無代進呈) 桑港ポスト街一六〇一 電話ウエスト先?

TAISHO DRUG CO. 1601 Post St., S. F. Calif.

會葬御禮

故榮吉儀葬送の際は御多忙中遠路態々御會葬被成下夫多大の弔花御恵贈に預り御同情奉鳴謝候一々參堂御挨拶可申上筈の處取込み中乍略儀以紙上右御厚禮申述候

十二月一日

長男 榎本隆
妻 同 ケイ
三女 同 トミ
弟 同 定次郎
妻 同 楠子
女婿 同 永野兵吾
同 同 タツヤ
同 同 沖之助
同 兒島ヨシ子

親戚代表 本多德三郎
友人代表 本堂太郎
同 レッドウッド花園業組合
同 加州花卉市場株式會社
同 和歌山縣人會

名物 柿ようかん 赤坂市 赤坂屋

EAST SIDE FISH CO.

2320 East First Street
Los Angeles, Calif.
Tel. ANgelus 1795

南加特產アジ干物、タンカツド干物、スメル干物、目刺、遠鰯(ブライ)箱入、同樽詰 鹽鰯(ブライ)箱入同樽詰、遠鯖樽詰、鹽辛、イカ鹽辛(樽詰瓶詰)鮭粕漬、鮭子粕漬

南加特產 (鮮魚一般並に伊勢海老)

日本特產 (サンマ 眞イカ タコ)
冷凍鮮魚 (甲イカ、帆立貝柱 (スカロップ)廣島產カキ)

米國產 (車海老特大)
冷凍 (丸大印十八尾 大形二十五尾 一一斤)

日本產 鹽鮭、鹽鯖 其他

製造發賣卸元 イーストサイド魚問屋

桑港防長旅館

賓館間屋專門勝手續は弊店獨特の技倆あり(電話サター八五〇二) 102 South Park S. F.

貸家

清潔日當良七室プラット 賃給安一九五七ポイン街〇

貸家

閑靜公園前階上フラット ハードフロア五室バスト プラシル街二〇五五田村

貸家

五室フラット新修繕家賃 格安ハウス ハルナ四七六九

貸家

二一室主賃電話ワルナ四七六九

住宅

拾室家鋪に理想的十室ビル スエ家庭向 ○兎月取敢ず四室 ○兎月取敢ず間約家 ○ナタク電話ナ ハランド三七七五

貸家

六室バス附二階フラット 市五番コリス街一二五八

好機

逸すべからず下町レストラント儲か三百五十馬無 電話ガーネー一六〇

貸家

會田村 六室バス附二階フラット 電話ハーコリス街一二五八

ミルク

朝早く晩も配達致します 加州唯一の搾乳 ミルク代理店 槇本ミルク代理店 1625-B Post St. SFrancisco, Calif. WEst 3138

貸家

清潔日當良七室プラット 賃給安一九五七ポイン街〇

貸間

閑靜公園前階上フラット ハードフロア五室バスト プラシル街二七九

貸家

二階主賃電話ワルナ四七六九

貸家

格安フラット新修繕家賃 ハウス ハルナ四七六九

貸家

六室バス附二階フラット 市五番コリス街一二五八

貸家

會田村 六室バス附二階フラット 電話ハーコリス街一二五八

貸間

三室つきベッド ポスト街一六二九

貸間

夫婦者に適す サター、主人歸國に付き部屋を貸した ○兎月取敢ず四室 ○兎月取敢ず間約家 ○ナタク電話ナ ハランド三七七五

グロー

150 E. 9th St. Sacramento, Calif.

洗濯機

機百七十五馬電機付 ウエイリング機二百馬月賦販賣 目錄進呈 Sofa Jacob St.

薪炭

黑人の石炭屋で御座い升 迅速に届けます ゲリー街一五一七 電話ウエスト〇八四〇

フラット

タト四室バス附廿五弗清潔日當良水代無料 鍋沸ヒーター附 1146 Turk St.

貸間

閑靜日當良七室ルーム ヤ附ストリート街一三九番 電話ウエスト〇八四〇

貸間

賃度二階六室日中日當良電車便六及N近 電話ウエスト〇八四〇三 藤井

フラット

895 Cole St.

貸家

清潔日當良七室プラット 賃給安一九五七ポイン街〇

貸家

格安フラット新修繕家賃 ハウス ハルナ四七六九

貸家

六室バス附二階フラット 市五番コリス街一二五八

貸家

會田村 六室バス附二階フラット 電話ハーコリス街一二五八

貸家

フラット六室ハードフロア プラウ 2323 Sutter St.

三味線

張替 仁田坂 3535 Clement St.

貸間

電灯ガス バイン街二〇四一

新式

アパートメント竹四窓獨 地及六プラウ附椅安寶度 廣告王府六アベニュー六三九

貸店

四五間グリー街一五五〇 料理店ヤキトリ ヒルル洗濯所 で御問合せすまい

桑港 四番タクシー街二四二四十番

讓靴工店

四王府七街にて最有利に營業 つつあり至急來談フランクリン街 八二八連電話ハーナー九九四四

倉庫

三階煉瓦造倉庫ジャパン街一番一二間間便利よし V. HENRY 405 Montgomery St. Room 406. Tel. SUtter 0834

床屋

椅子一脚給 讓る 理髮師九〇一 市ウーター街

貸家

フラット四新廿二室有 ウエアスター街一八一八 桑港キャナルストリート街三一五

貸家

フラット六室ハードフロア プラウ 2323 Sutter St.

三味線

張替 仁田坂 3535 Clement St.

貸間

電灯ガス バイン街二〇四一

新式

アパートメント竹四窓獨 地及六プラウ附椅安寶度 廣告王府六アベニュー六三九

貸店

四五間グリー街一五五〇 料理店ヤキトリ ヒルル洗濯所 で御問合せすまい

桑港 四番タクシー街二四二四十番

カマボコ

地方よりの注文歓迎 桑港ポスト街一六九〇 代理店 日本ドラグストア

金門商會

桑港グリー街一五二九 電話ウエスト四三七九

鮮魚、精肉

和洋食料雜貨一切 蒲鉾製造卸小賣 鮮工蒲鉾御注文に應じ可申 桑港魚市場 桑港ポスト街一七四七 電話フィルモア四二九四

梅毒、痲病專門

全治保證

(男女內外科 皮膚血毒病 神經慢性淋疾產婦診察通信無料) 502 Grant Ave., S. F. Branch 1810 Fillmore St., S.F. DR. K. H. LAU

劉

日本語 文支 てにをは しなし 初

病院 産婦診察 妻の有無等御一報次第全治の如何御回答申上候

梅毒、痲病專門

◆男女內外科◆皮膚血毒病 永發 治療所 WING FAT HERB CO. 814 Stockton St., S. F. Tel. CHina 0460

高等支那料理 廣東樓

桑港グリー街一五二七番 電話ウエスト二七八八

日本病院

中村竹之助 玉城浩藏 桑港パイン街一八三七 電話(病院)オードウエー六六六 (住宅)グレースト六六六

法律

ゼロ 開業角事所 電話フィルモア四一一 16554 Sutter St., S. F.

◇外科泌尿生殖器、產婦人、眼科 耳鼻咽喉、整形外科、內科 小兒科◇X光線の設備あり 診察時間 自午後一時至同八時

金門產院

公認產婦 村山浪江 電話フィルモア一七六一

桑港公認醫師會

AB順 桑港ラグナ街一七五一

松村醫院

加州醫學士 松村清 電話ウエスト五六九六 桑港ポスト街一六二四

佐藤寫眞館

桑港グリー街一六二七 電話ウエスト六六二七=五四七一

森山寫眞館

桑港グリー街一七九七 電話ウオルナット五一二四

原田寫眞館

人物及び パノラマ 電話アイルモア二三〇〇 サター街一七九七

房木寫眞館

ブキャナン街一七四七 電話ウエスト六五五六 フィルモア街一七二〇

◇毎月第四金曜日公休

北米病院

ブキャナン街一七二五 電話ウエスト二〇五七 原昌親

桑港防長旅館

賓館間屋專門勝手續は弊店獨特の技倆あり(電話サター八五〇二) 102 South Park S. F.

御菓子松屋

桑港ポスト街一六九九 電話ウエスト五二〇〇

◇大走り「新茶」到着

ハックスベカリ

桑港ポスト街ラグナ街の角

ブレード

新しい 三十五仙 本及びコーヒーケーキ毎日出來升 祭日祝宴用特製ケーキの應注文

御菓子

御菓子 小賣一切 並に 御菓子 御祝餅。赤飯。羊羹 厨佛事用御菓子 特別調製

銘茶

春月堂

KYOSHIN SHA

Members
Insurance Brokers Exchange
510 Battery St., S. F. Calif.

保險

自動車、火災、海上、勞働、生命 世界各國第一流保險會社取扱 加州公認保險ブローカー 本社 桑港バタリー街五一〇 電話(事務所)グラス一一七二 (夜間)オードウエー七二七六

合名會社 共信社 灣東支社 主所第六街七三 電話ハイゲート四一〇七

喜安都定

加州醫學士 喜安都定 須大十金 ポスト街一六三一 電話フィルモア二七二九

北河慶次郎

加州醫學士 北河慶次郎 ポスト一七九四 電話フィルモア五二八八

原田正專

加州醫學士 原田正專 大 ウオーナー二二六六

桑港公認醫師會

AB順 ブキャナン街一七二四

樫原齒科醫院

桑港ウエスタター街一六五九 電話ウエスト七二三四

電話

(オーナッ) 壹壹四八 うすぎみ

オモチヤ

フィルモア街一四〇四 (エリス街近)

オモチヤ

たゝ人形、たゝ人形の車、キヂーカー、三輪車、自動車其他玩具數千種何品に限らずたゝ好み次第 ▲市內きの店よりも安價です フィルモア街一六四一 (ポスト街近)

親切な公證人

日本人に J. DAGGETT 30 Montgomery St., S. F. Tel. GArfield 5740

スター花店

祝儀葬祭其他切花 桑港ポスト街一八一二 電話ウエスト九五五八

ロータリ倶樂部員に安孫子氏推薦さる

在米邦人中最初の會員

三井信託の米山氏推薦で

國際親善と會員相互の親睦を目的として二十五年前シカゴ市において生まれ、今や世界的に會員を有するロータリ倶樂部の桑港支部例會は十日正午パレスホテルにおいて行はれたが同席上米國においてロータリ倶樂部創立二十五周年記念のため孫子氏を領事に推薦され三百五十名の會員に紹介された。同クラブは自由意志によりて入會出來るものでなく、會の特別有力紹介人なる事なり團體の代表者でない限り入會は出來ないことになつてゐるが孫子氏の推薦されたのは四十二區ロータリ倶樂部ガバナーたる三井の大阪において本年ロータリ倶樂部創立二十五週年記念のため孫子氏を領事に推薦されたものである。なほ昨日は出席者に對し桑港支部理事フランク・エスジンス氏が孫子氏を會員一同に紹介した。因に本年シカゴ市ロータリクラブ大會には日本から徳川公爵が代表出席したるが孫子氏の推薦されたのは米山氏推薦で

新設計なつた基青

新會館起工迫る

來春一、二月頃の豫定

ブキャナン街に所樂さるとは夏には若人の精神と肉體の陶冶を目的とする基督青年會館（體育館）の殿堂モダン建築美の新會館が昨年秋以來の懸案なる同會館の新設計の上に一鍬を入れ、地鎮祭を過ぐること歳を閲し、なほ起工に至らなかつたが漸く本人本部との接衝の功あらはれ、殆ど設計に對する具體案を許されて今では工事實行に對する問題が殘つてゐるのみである。新設計の設育館は八十五呎、水泳プールは二十五フィートに三十五フィートで支那人基青さ同じく、基督教主事の蓄闘の結果漸く纏まつたものである。その他、柔道、劍道、体場も設けるはずであり寄宿舎、會議室、社交室等の設備において五名、金澤芳太郎氏座長になりのは左の如きものである。新設桑日會規約改制、選擧規約改更一、部長を廢し、參事員を增すこと。二、選擧規定を改更し、あらかじめ候補者をあげて選擧する。一、會費徴集は日島氏に依頼する。

▲基督青年會各部長懇談會は出席者十數名双方より出た意見の主なるも目を一新するものである。

誕降祭と諸教會の催し

▲美以教會では青年部の森下スミレ嬢が主となつてブラウニング製中。例によつてクリスマス劇を行ふはず

▲日本人クリスト教會では降誕祭の餘興に從來子供たちは日本語のプレイを多く選んでゐたが今年はほとんど英語ものとなつた。桑ゆり子嬢指導

▲リフォームド教會齋藤茂吉の指導、プログラム作製中である。やはり合唱、獨、對話等を贈ることになつた

▲基督青會今年は一切やらないよし。南山本すみゑ史指導、クリスマス劇の計畫中

部長を廢し參事員をますか

桑日會懇談會

規約改更案もある

月曜夜九時より開かれた桑日會參事員各部長懇談會は出席者十數名双方より出た意見の主なるものは、新設桑日會規約改制、選擧規約改更一、部長を廢し、參事員を增すこと。二、選擧規定を改更し、あらかじめ候補者をあげて選擧する。一、會費徴集は日島氏に依頼する。

山道代議士沿岸視察の旅に

本日發で北部地方を先に

フエヤモント、ホテルに滯在中の山道代議士は、今夜發のエスピー線で、ポートランド、シヤトル、バンクーバー方面の視察を再び加州へ向かへしサクラメントからスタクトン、中加より南加方面まで視察のうへ十八日頃桑港に二十日夜八時より帝國ホテルの昭和樓で桑港佛教會の主催で盛大な歓迎會を開く。

▲昭和樓休業。昭和樓の支那人コック連が、明日コック聯盟の協議があるので休業のはずである。

案内のため荒谷氏來桑

ガルーフの有力家で手廣く農産物を取り引してゐる荒谷節氏は山道代議士の親戚關係に當る人で、案内のため一昨夜來桑、加州ホテルに投宿してゐる。

問題のトランク着く

ダイナマイトなく檢事局憤る

スポーケン市の通信社爆破の目的にて當市よりダイナマイト二百本を運びだした問題のトランクは一昨日クキーン署長に送られ來たが、見るからに頑丈な裝置で、中には小いスーツケースがありその側にバターミドイ製のトーク式の時計が備へてあり非常に念入りに造られ、バターから流出した酸で内部は破損してゐた。探偵は爆弾の目的にて當市の通信社を探すべく大活動をしてゐるが更に手懸りがない由である。因にアイルソンは

判事廷に出て警官反抗

罪の裁きを受けるはずであつたが桑港の八日午後二時まで延期されることになつた。スポーケン市からはエイクマン探偵が出張してゐる。また檢事局側ではイナマイトが送られないので犯人を發出來ぬといつてゐる

海外渡航者の送金で凌ぐ村

不況時にも持久力がある

鳥取縣弓濱部地方の農民

門脇の密告事件で有名になつた鳥取縣弓ケ濱部よりは當市にだけも數十名年留し鳥取縣人會帶のこの數人員は名に達し、養蠶村であるだけ村民は一ケ年中を通じて殘りの一年は別にまつたく藥もなく、さうかさいつて養蠶の打撃を眞正面から受けながらよく持ちこたへてゐるので縣でその内面を調査したところ、同地方は一帶に縣下最も海外渡航のさかんなところで海外渡航者は約三百十世帯のこの數人員は名に達し、なかなかに拘らず弓ケ濱クラブなるものがあり、これら渡航者の送金高は一ケ月六、四、一、額七萬二千圓に達して不幸時における好個の財源となつてゐることが、判明したといふ、因に鳥取縣全體としては昨年北米から送金した金高は二千五百七十五百八十八圓の巨額にのぼつてゐる。

總領事引こもり

若杉總領事は風邪の氣味で一日以來引きこもり中であるが別段のこともないので今明日中には出勤するはずだと

聞くも床しい今様小野道風

髪の白さはなんのその なすべきは學びの道と

六十越えて英語研鑽

今樣小野道風……と言つては、些か妙に聞こゆるが、こアメリカは紐育に住むS小村さいふ老人。齢六十は越えたが、一つこれから英語學習に奮發しようー！

さあつて、わが日米新聞社の『週刊日米』の和英リーディング指導欄に入學（？）した。そして最初に選つて來たのが自作の英文六つ、日く、試金石、犠牲、太平洋、ライト博士、正直、豊作。その内は慧敏に摘んだ世相小觀、時事問題など、短いながら女學生かに書かれてある。本紙では略。小村は明治初年のうまれにて、當時我邦に學制をはじめて布かれ、例の寺小屋時代の譬はり目にあたり候、しかし農民なさは教育を重んじないころ、加へて豊なるね家のため學校には入れず、留來農業の傍ら獨學を怠らざりしも學問熱の者。三十を越えて渡米後も元の妻および澤山の子供に扶養に没々の結き續け結局老すぎて、さなきだに線遠き横文字など皆りしばべくもあらず、六十は既に紙ね、日將に沒せんとする今更勉學なきは嘆敏のいたり、さりとて性來不器用の小生、人さまのごとく碁將棋の誤魔化不可能なれば、せめてその代用位ダッチ魔、すつかり小村老の心がけに感服して、作文に工夫なき例を批評を添へて、同老へ送り屆けた。

▲

！！ただけでは興味も薄からう。記者は、この敏すべき小村老の、本紙への私信の一部を拝借して左に紹介したい。

（前略）先ごろより拝讀の週刊日米には、いよ～興味を加へ申し候。（中略）貴社は和英作文の練習欄を司用してリーディング指導欄の稽古を致し候。（中略）小村は明治初年のうまれにて、當時我邦に學制をはじめて布かれ、例の寺小屋時代の譬はり目にあたり候、しかし農民なさは教育を重んじないころ、加へて豊なるね家のため學校には入れず、留來農業の傍ら獨學を怠らざりしも學問熱の者。三十を越えて渡米後も元の妻および澤山の子供に扶養に没々の結き續け結局老すぎて、さなきだに線遠き横文字など皆りしばべくもあらず、六十は既に紙ね、日將に沒せんとする今更勉學なきは嘆敏のいたり、さりとて性來不器用の小生、人さまのごとく碁將棋の誤魔化不可能なれば、せめてその代用位のことに考へ、貴紙を司用させていただき、一ケ月一度づつ作文の添削を懇願いたしたく、御恩のほどは造次顚沛も忘却いたすまじく先づはお願ひ迄早々頓首

小村拝

紐育にて

▲

斯う手紙には書かれてゐるのである。さもあれこの高齢の腦の讃ふべき志は、近ごろの快よいニュース。今樣小野道風！素より可。あたら若さを潔悔無爲に徒消する人の多き風潮に、この編こそ彼等の目に、この編こそ彼等の鑑ですべきでなからうか。

桑港佛教會

罹災者に贈金

桑港佛教會附屬團で十月の義捐金を贈ることになつた

讓渡披露

私儀今回十二月一日より從來の通り營業致し候間何卒舊に倍し御引立の程願上奉り候

一九三〇年九月十一日

福島仙藏

讓受披露

私儀從來南海屋旅館經營中は格別の御愛顧を賜り厚く御禮申上候就ては十二月一日より平野平太郎氏に譲渡申し候間何卒私同樣舊に倍し御引立の程願上奉り候

一九三〇年九月二十九日

敬白

桑港　南海屋　平野平太郎

桑港グリー街一五三番　電話（ウエスト六九三九）

桑港グリー街一五三番　電話（フイルモア一〇一九四）

◇餅饅頭　◇祝餅　◇羊羹　◇赤飯

祝儀佛事用

御進物御菓子各種

勉强堂

桑港グリー街一五三番　電話ウエスト七五三七

銘菓　花の松　あんこ入り

◇自動車修繕保管△

アローグラージ

桑港サター街さラグナ街角（加州ホテル向側）

電話　ウオルナツ　〇八〇二

金融　貴金屬・品質貿易修繕・就其の他抵當物七ケ月保管

桑港フイルモーア街一一二二　金門街近く

福岡盲啞學校卒業　田守吉弘

鍼灸治療

桑港グリー街一五二　電話ウエスト四一七四

日米大鑑豫約者諸君に謹告

本社が發行計畫致しました日米大鑑は、出版期日が非常に後れまして誠に申譯け無い次第で御座い升。元來この企は大事業でありまして、本社としては慎重に出來得る限り精確な調査を爲し、新らしき事實を收錄致し度いと希望して居りましたので、數回原稿を變へ、幾度か版を組み替へました就ては印刷も七分通り出來ましたので來春二月には相違なく出版致します

一九三〇年十二月二日

桑港　日米新聞社

日米大鑑豫約者各位

桑港　日米大鑑

FUJIMOTO C.
238 Jackson St., S. F., DOuglas 1216
Res. 2063 Bush St. WAlnut 6493

「正」糀、味噌、醤油製造元

改造擴張

日本郵船小包通關手續荷造一切荷物保管

富士運送會社

電話　ウエスト　〇八一八一一

桑港ラグナ街一五五一　電話ウエスト五二一五

1629 Buchanan St. S. F. Calif.

◇再入國出國諸手續◇各汽船切符代理店

普樣のホテル　日本ホテル

奉仕第一　館主　田中米吉　支配人　戸田榮

相談部（一般的事件の御相談に應ず）

◇通信教授　朝夕の御暇を利用して御宅で裁縫が習へます（隨時入學）

申込次第規則書進呈致します

桑港　小幡女子裁縫學校

Obata Sewing School 1810 Post St., S.F. Calif.

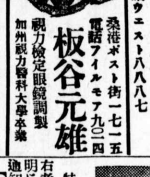
普通手縫の十倍の早さで編めます

S式高速度編物機講習會

十二月一日から午前さ午後さの組

日米物産商會階上にて　上田惇子

名物すき燒　元博多屋　ブキャナン街一七〇九　電話ウエスト八二三



視力檢定眼鏡調製　板谷元雄　如州視力醫科大學本業

桑港ポスト街一七一五　電話フイルモア九〇二四

桑港ポスト街一六八一　電話ウエスト八八八七

スキ燒　初音

ブキャナン街一六二二　電話ウエスト五四七一

三つ輪

桑港ポスト街一六八一　電話ウエスト八二三

1530 Geary St. Tel. West 5556

島運送

桑港グリー街一五二五番　電話フイルモア八二八六

三上代理事務所

桑港市オフアレル街一四〇八

桑港グリー街一五二五番　食料品　電話フイルモア四四七七

末廣商店

桑港ポスト街一六二一　電話ウエスト八二四

三つ輪

貸家　グリー街一六一四番内外全部樣樣十五室、貸家運送迅速丁寧確實大勉强

運送迅速丁寧確實大勉强

天金の天ぷら　日本人會前　電話　フイルモア九七八〇

小牧源次郎（九三才）

鹿兒島縣人

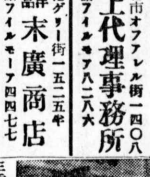
特長（若干の義歯あり）

右の者本月十日當地逃亡し行衛不明に付き賺實に同人の所在を御通知下されし方に廿五弗を呈す

【但し先着】

池田彌内

1021 Pedoria St. Los Angeles, Calif.



三重縣人　坂倉吾一（四十一歳）

右の者縣府より十府方面に逃亡、既に逮捕狀が出てゐますから、本人逮捕に逸早く御垂力さつた方へ金百弗を贈呈します

S. WAKABAYASHI
1340 S. Hooper St.
Los Angeles, Calif.

百弗懸賞

昭和六年度日記年鑑類

日附無し實用日記　中形上製
當用日記　大形綴革
同　中形背革
同　中形上製
同　中長形
同　小形上製
同　中形上製
家庭日記
英文當用日記
英文傳中日記
傳中日記
ポケット日記
同　上製
同　並製
同　E製
同　C製
同　B製
同　A製
御詠賞、御家賞、御世賞
評參廚、開運廚
運無廚
毎月年鑑

株式會社よろづ商店

1300 4TH ST. SACRAMENTO, CALIF.

スポーケン市新聞社爆破未遂事件

稀代の爆弾事件眞相（三）

犯人桑港で裁かる

スミスは私に極力秘密裡に運搬するやう注意をあたへた。私はこの大任を中き受け、いはれるまゝに人に感づかれないやう慎重にこれを運搬してポートランドで汽車に乘りかへ、シアトルのブッシュホテルに間違ひなく行けとくれ～も云ひつけられた！！爆弾がつめこまれてあるとは夢にもしらなかつた。これは手荷物としては重すぎると驛員がいふから別に賃金を拂つたりした。かくしてポートランドについたのは二十日の午後八時頃であつた。

▲

そこでポートランド驛で私はスミスの手に金七十五弗をくれました。任務を全ふすれば彼は約束してゐたから。さて、いよいよ桑港フエリーをあとにして北への旅についたのは十九日夕方のことであつた。

▲

そこでスミスは私の手に金七十五弗をくれました。任務を全ふすれば彼は約束してゐたから。さて、いよいよ桑港フエリーをあとにして北への旅についたのは十九日夕方のことであつた。

▲

そこでポートランド驛で私はスミスの手に金七十五弗をくれました。任務を全ふすれば彼は約束してゐたから。さて、いよいよ桑港フエリーをあとにして北への旅についたのは十九日夕方のことであつた。

▲

そこでポートランド驛で私はスミスの手に金七十五弗をくれました。任務を全ふすれば彼は約束してゐたから。さて、いよいよ桑港フエリーをあとにして北への旅についたのは十九日夕方のことであつた。

▲

そこでポートランド驛で私はスミスの手に金七十五弗をくれました。任務を全ふすれば彼は約束してゐたから。さて、いよいよ桑港フエリーをあとにして北への旅についたのは十九日夕方のことであつた。

▲

かくして云はれた通りブッシュホテルといふ日本人ホテルを訪ねた、そこが私の荷物引渡の場所である。日本人ホテルを選んだ爆弾の受け渡しをするなぞ、その巧妙なやり口を後で思ひあたつたのである。さもかく私は自分の任務を無事に果たす約束をして二百本の爆弾を桑港から送り出す段取りになつた

▲

さて疑問のトランク、重量百三十パウンド、これをフレデリック街二百四番からボイル青年さ自稱スミスさ二人の周

電燈裝飾で邦人街を華やかに

日本人實業會が年末の對策協議

年末の賣出し

街頭デコレーション等の問題について智慧を絞りはるはずである。邦人街の裝飾は今に始まつた事なり團體の代表者でない限り入會は出來ないことになつてゐるが孫子氏の推薦されたのは米山氏推薦で

大聖釋迦牟尼世尊成道會を嚴修

桑港佛教會に於いて

十二月八日は大聖釋尊の成道の日であるので桑港佛教會では佳日であるので桑港佛教會では當市佛教會さしては最初の御成道會を嚴修し山折、赤星兩開教使の釋尊成道に關する特別講演を行ふはずである。

基女青のお茶の會

千葉縣人會

罹災者寄金

伊豆大地震罹災者慰問寄金募集は桑港都縣人會が率先して行ふてゐるが昨日市内葉縣人會は昨夜二時より電話で金五弗の慰問金が郡縣人會に申込んで來た。

日蓮假道場入佛式

日曜の夜擧行

報恩講勤修　藤本氏方で

米國日蓮假道場入佛式法要は日曜の午後七時半ウエブスター街一五四において厳修されたが栗原理事「司會さなり日蓮假道場の讃經、同師の入佛式、遺骨の讃經、同師の入佛式、奉安の讃經、同師の出席し法話、山折、赤星兩師出席し法話、唱あり、次いで教會代表森、久島好光、藤田祐平、三氏の順に焼香し

桑港市況

十二月二日

需要少く 市價は下向き レタス平凡

概況

濃霧につつまれた市況は鈍くして 市價は概して下向であつた グレープのみは極はめて悪かつた。レモンはやゝスローにして市價は保ちつである、アティチョークの市價わりに鈍くエグプラントは出廻薄であつた。サンノゼ方面よりのルバーブは強調を示してゐた、スピニチは軟調なるトマトは相當に手堅かつた

果實類

ストロベリー
クレート一箱二十五仙より二箱にて飛び物は三箱位にて大いに強調を示す

グレープ
需要ほとんどなしといふも過言でなくプライスは一般に昨日まで保持してゐた

レモン
市況は弱くして三箱五十仙より五箱五十仙を呼ぶも振はず

野菜類

アーティチョーク
スタンダードものは二十五仙方に落し三箱五十仙より四箱二十五仙。悪質物は二箱五十仙位と認む

エグプラント
荷少く市況曹遍

十二月二日 果物相場 標準卸値

	單位	仙
アプル 箱	壹	一〇
ニュートン		
デリシアス		
バナナ 右哇	貳	一〇〇
中米	替屋	四五
グレプフルツ	箱	三五
帝國		三五
アリゲナ		四〇
レモン飛	箱	四〇
オレン ジネーヴァル		三五
ペーア	箱	四〇
アヴーカドー ネイル	斤	一〇
ストロベリー		一〇
クレート	箱	一〇〇
ラスベリー 中		一〇〇
カサバ		八〇
プイグ		八〇
パーシヤン		一〇
龍眼		
マラガ		一〇
マスケット		一〇
リビーア		一〇
トーケー		一〇
エムペラー		一〇
百	個	一〇〇

野菜相場

アティチョーク		四一
大クレート		二〇
アスパラ		二〇
レタス アイス		三〇
ドライ		七〇
アニオン 赤	袋	一〇
黄		一〇
コール		一〇
ポテト ワシントン		一五
スタクトン		一五
甘ポテト		一一
サツク入物		一半
キャロット		一〇
タアニップ 黄		一〇
白		一〇
ルバーブ チンノゼ		一〇
キューカンバー ピクル		一〇
スクワシ スチニ		一〇
スカーロップ		二五
小ラグ		二五
大ラグ		二五
南加ラグ		二五
セロリー ユタ		二五
サクラメント 地方		二五
パンチ物	袋入	吾
ビーツ		一〇
キャロット		一〇
トアニップ	打	一〇
ラグ	打	一五
葱青		四〇
ピンズ	斤	四
・ライマ		八
カリフラワー	打	一〇〇
キャベーヂ	百斤	四〇
ペパー グレート	ラグ	一五
ナス		一五
スピニチ	斤	一〇〇
ビースプラウト		四
		七
		四

鶏肉卸商へ

ユキストラ	羽仙	牛
ミデアム	(八仙)	牛

鶏卵卸賣相場

レグホン	羽仙	桑港
ルースター		一仙
ライブ		一仙

羅府市況 野菜相場

草苺 中加	箱	一〇
白フエオン		一五
ボンチ物 ビーツ		一五
キャロット		一五
タイナップ		一五
ラデッシュ		一五
マスタグリン		一五
スピニチ		一半
ブリーンアニオン	(20)	一〇〇
パーセリ		一〇
カリフラワー 地方	四	八
キャベーチ 地方		一〇
セロリー		一五
レタース 氷詰		一〇
ドライ 四打		一〇
ビー	箱	一
ポテト パンク		一五
スチートポテト	斤	二
エグプラント		一五
ベルペツパ		一半
地方ラグ入加州		一〇
チリペツパー		一半
スクワシ		一五
イタリアン ラグ	(六)	七五
サンマー		一五
トメト 地方		一五
スプラウト		一〇

並物以上卸値 十一月廿九日 仙

新年文藝募集

「羊」の寫眞懸賞募集 締切十二月十五日

昭和六年度の本紙新年號に掲載すべき藝作品を左の規定により募集します、奮つて應募あらんことを希望します。

日米新聞社

△種類
一、論文（十四字詰百五十行以内）
一、短篇小説（十四字詰二頁）
一、短歌 同
一、俳句 同
一、川柳 同
一、へなぶり 同
一、童謡 同
〔以上何れも在米同胞の實生活に因んだもの〕

△賞品
△論文及小説は一等十五弗 二等十弗、三等五弗
△短歌、短詩、俳句、川柳、へなぶり、一口噺、童謡は各一等三弗、二等二弗 三等一弗

△應募規定
一、投稿は各種別紙にしたためること
一、紙上匿名は自由なるも住所氏名を明記する事
一、封筒には「應募新年文藝」と記すること
一、締切、十二月十五日

△懸賞寫眞
昭和六年は「羊」の歳であります、よつて之に因んで「羊」を題とした寫眞を左の規定で募集します。
一、課題「羊」
一、サイズ、隨意
一、新作品たること〔一度新聞雜誌などに掲載されたものは採用せず〕
一、應募、一人三枚以内
一、賞品 第一等十弗、第二等五弗、第三等三弗
一、締切 十二月十五日迄
一、宛名「新年號懸賞寫眞係」

闇を貫く〔57〕

沖野 岩三郎
挿繪 幡恒春

たゝかひ 八

平方先生はろう屋につながれ、城下から野次馬が出張して、代官を舞鶴させるといふ晩、一人の獄卒が恐ひ寄つて先生おいたはしうございますが、あなたはお仕置きといふことにきまりました。けれども、あなたに何の罪さが無いといふことは一ケ村二千五百人の百姓たちが知つてゐるまつる、だから先生がお仕置きになれば、きつと姓たちは代官を生かしては置くまいが、それにしても、このまゝの御最期は、いかにも御無念でございませう。明日の朝辰の刻には白洲へお呼びだしになりますから、お覺つきなさいませ。」と一ふりの短刀を渡す。

「御親はかたじけないが、拙者には拙者の考へがござるによつて、その儀は平にお斷り申したいといつて、平方先生は短刀を受取らない。

喧嘩がしたのでは、獄卒は上手に入る。

夜が明けて平方先生は白洲へ引きだされ、百姓たちは騒動して一き騒動を起したと云ふかぎりで死罪を宣告されたけれども、先生は御城下でいふ事になつて、暫らくこの僧あんて休養をしてゐる。

そして暫らくこの僧あんて休養をしてゐるやうにといつて、一ケ月は百姓たちは地境の廣場に集まりそこに滯留させた。

百姓たちはバを打つたやうに、物すごく騒ぎかへつた。さて、一人の男がいきなり馬を高くさしあげながら

「先生、お坊つちやまは、われ〜が引き受けてお育て申ますから御安心ください。今日を御命日に、われ〜は来代までも回向をいたします！！」と泣きながら叫んだ。あちらこちらから、わあつと泣き聲があがつた、奉行の武士たちも涙をぬぐひながら通りすぎた。

それから十年の歳月はたつた眉間にホクロのある少年が水野大炊の馬方になつて、盛働奉仕のお供をして江戸にでた。馬方の名は平方與馬であつた。

與馬はある日紀州家の御菩提所である池上の本門寺へ水野大炊のお供をして行つた。寺内に僧あんがあつて、そこには五十歳好の僧がゐた。

「これが、それがしの馬方平方與馬でござる。」といつて、水野大炊は與馬を僧に紹介した。

僧は與馬を抱きあげ、

「おう、いゝ子だ。眉間に白毫のやうなホクロがある、大炊よく覺えたぞ。」といつて頭をなでた。

ふたゝび行列は進みはじめた、網乘物が廣場の前へさしかゝつた時、

つて殘されにゆく平方先生に、最後の挨拶をしやうとしてゐた時、一人の女が五六才の男の子の手をひいて、

「お願ひがございます。」といひながら路上にてひざまづく。一人の武士が、「無禮者」といつて突のけやうとする時、

「苦しうない、其女これへ」

大炊は馬上から呼んだ。

「私は平方與馬の妻、秋さ申します。これなるは與馬の一子、馬にございます。殿様の御慈悲によりまして、この世の名殘に、たゞ一目だけ親子の對面お許し下さいますやう、ひたすらお願申しあげます。」

女は言葉さわやかにいつた。

「不便には存ずるが、對面の儀は相かなはぬ。併し、それがしが數馬さやらに對面しよう」

水野大炊がひらりと馬から降りて、數馬を抱きあげ、

「おう、いゝ子だ。眉間に白毫のやうなホクロがある、大炊よく覺えたぞ。」といつて頭をなでた。

ふたゝび行列は進みはじめた、網乘物が廣場の前へさしかゝつた時、

◎優良苺苗販賣
種類 ニコオマ、キャピトラ、バンナー マリンダ、ニューオレゴン
木苺 ヤングベリー、ローガンベリー
右苺苗は何れも「ターラック産」にて保證附き極めて優秀品直段産地渡し現金にて一萬本以下は一千本八弗、一萬本以上は一千本七弗五十仙、御大口御注文は特に勉强致します
電話リビングストン二七四
ターラック苺苗耕作者組合
P. O. Box 187, TURLOCK, CALIF.
販賣主任 梶岡重藏
組合員 伊藤忠次郎 梶岡八藏 山口友一郎 山岡吉藏

桑港ラグナ街一五三五 電話ウェスト六八〇二
荷主 船舶手續物客
一般運送業
桑港運送會社

種子卸小賣
特選レタス種子
ピー スピニチ
其他各野菜種子
日本人最大種子生產販賣者たる
グロア種子株式會社
GROWERS SEED CO.
201 Jackson St. Tel. Columbia 1083
San Jose, Calif.

◎苺苗
種類 ニコオマ、オレゴンブラム、ニューオレゴン、バンナー、キャピトラ
ヤングベリー、ローガンベリー、ブラッククラスベリー
木苺
右苺苗はオレゴン產及ターラック產何れも兩州の檢査濟の最も精良の品多少に不拘御注文乞ふ
電話リビングストン二七四
梶岡八藏
P. O. Box 756, Turlock, Calif.

苺苗販賣
種類 ニコオマ、バンナー、ニューオレゴン、キャピトラ、マーシャル、木苺苗ヤングベリー、ローガンベリー、ラスベリー
產地オレゴン シャスター及ターラック產 全部兩州檢査濟の最優良品苗は產地より直接エキスプレス便にて發送す大口御注文は特に御相談に應ず
電話リビングストン二七四
梶岡重藏
A. J. KAJIOKA
P. O. Box 187, Turlock, Calif.

Dollar Steamship Line
311 California St., S. F., Calif.
桑港、羅府、東洋間 定期郵船十五隻
船名 桑港着 羅府發 桑港發
クリプランド 十二月廿六日 十二月一日 十二月五日
ピアス號 十二月十日 十月十五日 十月十九日
ジョンソン號 十月廿三日 十月廿二日 十月廿六日
タフト號 十二月廿四日 十二月廿九日 一月二日
フィルモア號 一月六日 一月五日 一月九日
ゼフソン號 一月七日 一月十二日 一月十六日
ダラー汽船株式會社
電話ゲレキート六〇〇〇

再入國許可出願出國手續稅關其他移民事項一切迅速丁寧
各汽船會社切符取扱所
夕 田村ホテル
館主 田村信吉
明治十八年二月より今日迄の日、布、米間汽船乘着の記錄あり
2055 Bush St. Tel. Fillmore 6869

電話 ガーフィルド九壹壹三
桑港 永本ホテル
22 So. Park St., S. F. Tel. GArfield 9113

上圖は目下全國の煙草屋のショーウインドーに飾られてゐるラツキーストライキの宣傳陳列である。男も女も近來益〻ラツキーを愛用する者が增加して來たが、これは彼等は自ら喫煙の結果ラツキーは他の煙草よりも咽喉を害しないさいふ二萬六百七十九名の醫師の證明を信ずるからである。物に熱を加へるさ純良にするさは誰でも知つてゐる。煙草もトーストするさ咽喉を害し咳を出させる刺戟物を排除する。又日光は物を成熟させるさこも誰でも知つてゐる煙草をトーストするさこも紫外光線の効用を含んでゐる譯である。
ラツキーはいつも喉にやさしいです（廣告）

北米産米貿易株式會社

桑港旅館組合
(の諸中可許國出に並國入再の者國陸海)
(けまし敎を話世御に全完も最事萬諸手)
1623 Geary St. Tel. WEst 6939 南海屋ホテル
90 South Park Tel. GArfield 9721 熊本屋ホテル
1724 Post St. Tel. WEst 1901 ミカドホテル
1570 Buchanan St. Tel. WEst 2223 北米ホテル
2055 Bush St. Tel. Fillmore 6869 田村ホテル
106 South Park Tel. DOuglas 7227 肥後屋ホテル
1623 Buchanan St. Tel. WEst 5548 紀の國屋ホテル
1701 Laguna St. Tel. WEst 2335 加州ホテル
22 South Park Tel. GArfield 9113 永本ホテル
102 South Park Tel. SOutar 6501 防長ホテル
1651 Laguna St. Tel. WEst 6213 日本ホテル
1645 Buchanan St. Tel. WEst 3440 エビスホテル
1651 Post St. Tel. WEst 1110 安藝ホテル
166 South Park Tel. GArfield 6869 近江屋ホテル
814 Franklin St. Tel. Highgate 3579 草野ホテル

N. Y. K. LINE
桑港出帆廣告 日本郵船株式會社
桑港マーケット街五五一 電話ヂアー三九〇〇
船名 入港 羅府發 桑港發
龍田丸 十一月廿日 十月廿六日 十月廿九日
淺間丸 十月十一日 十月十七日 十二月廿日
秩父丸 一月一日 一月七日 一月十日
大洋丸 一月十四日 一月十九日 一月廿二日
▲南米線▼
黑洋丸 十二月廿三日 十二月廿四日 (南米行)
切符申込は桑港旅館組合へ
シヤトルより月二回定期の客船あり詳細は弊社へ

大阪商船
日本郵船 合名會社
船名 羅府發 横濱着
ぶらぶらた丸 十一月十八日 一月四日
さんさすあのれす丸 一月廿三日 二月八日
まにら丸 二月廿一日 三月十日
まにら丸 十二月 九日
111 W. 7th St. Los Angeles

南加版

大原明治について武藤編輯長に呈す

日米新聞羅府支社坂井米夫

羅府新報編輯長武藤省吾足下

貴支社員大原明治が前に鹿児島縣人幹事だつた關係上親族知友の間たる顯知同志會々員福元清藏君等に頼まれ（大原も顯知同志會々員です）移民官に通譯便宜を勿論無酬で圖つたことにつき貴紙三面に初號大見出して待筆されること既に一に三回！つひに月曜日紙上では「富の大原君氏は一時胸のため何時でも出るぞ」と言ひ「富の大原君氏、谷口報七郎氏等並に顯知同志會の人々が良く知つてるまず正當に筆を改められたのは

『巨魁と結托して不正を働いた吸血漢の一味』

罪もない同じプロレタリアを

押された極印を優れたペンで

ことに、優れた神經と正義感の所有者たる兄は必ずや胸中淋しい悔があることを信じます

武藤兄足下、僕が兄事せる兄はあの記事を出す前に僕に「濟まないが——」と苦衷を漏らされた！兄よ、兄と僕との間ならお互ペンの商戰場でいてせうが四枚ブチ抜き初號見出し罪無くして忌はしい極印を打たれたと言ふ事は、大原は如何にしてその極

『大原君よ同胞のため起て！』

言いたなら武藤兄。前記「大原君は同胞のため何時でも出るぞ」富本主義經濟の下で、ペンの勞働者は商品たる新聞を生産するのに、或程度までの無理は仕方がないとしても、

三段ブチ抜き大見出しとしては矛盾しはしないでせうか？

薩南健兒大原は不還漢紳藩のため若し役に立つなら何時でも出る（貴紙所載の如く）その當時から言つてるのです。それを御承知の兄が優れたジャーナリストたる兄が、記事内容と矛盾する有様見出しをつけざるを得ないやうに

何が兄をしてさうさせたか？

武藤兄足下、貴本主義經濟の下で、ペンの勞働者は商品たる新聞を生産するのに、或程度までの無理は仕方がないとしても、大原の性格、行爲については僕は四枚ブチ抜き初號見出し罪無くして忌はしい極印を打たれたことになつた。各所縣海外協會幹部の出席をのぞむ

『巨魁と結托して——不正を働いた——吸血漢の一味』

兄の優れたペンで極印を押された

ことに、優れた神經と正義感の所有者たる兄は必ずや胸中淋しい悔があることを信じます

武藤兄足下、僕が兄事せる兄はあの記事を出す前に僕に「濟まないが——」と苦衷を漏らされた！兄よ、兄と僕との間ならお互ペンの商戰場でいてせうが四枚ブチ抜き初號見出し罪無くして忌はしい極印を打たれたことになつた。各所縣海外協會幹部の出席をのぞむ

聲明

吾人顯知同志會々員は羅府新報十一月廿八日附（八六一八號）及び十一月廿日（八六二〇號）所載、會員大原明治君が同じく會員にして友人親族の關係にある福元清藏君等の依頼に應じ、移民官宅に同行し福元君等に通譯便宜を計りたるは事實なるも「賄賂」せしとか殊に「強請事件の巨魁と結び不正行爲を働いた」云々とは全々大嘘報なるを認め大原君の人格のため茲に公告するもの也

十一月廿日

西田彌内
長澤久一
中渡瀬甚藏
菊永英市
福元國香
福元清藏
福元仁藏
大原德盛
川平佐助
大原篤志
大原富義
中村良光
中村孝造
中渡瀬清藏
吉田實美
鶴留春香
福元正一
福元友助
福元已利
白澤嘉市
前原篤志

暮のナンセンス 定井民部の正体？

金子副領事と水野子爵の甥 長松正金氏をダシに使ふ

（但し自稱）なる豪傑

この定井民部クン、自稱正金銀行員氏はアラメダホテルに昨日まで泊してゐた。同宿の誰彼に吹聰して曰く「ボクは父（即ち中將閣下）が華府大使館附武官だつた當時その頃少佐だつたのです——華府生れ東京で育つた日系市民デス」

そして桑港總領事館の金子副領事氏人は「部ち定井海軍中將氏人の妹に當るから『金子』はボクの叔父に當たるワケ」

早くも十二月、ブロードウエイはクリスマスツリーで飾られ暮の氣分が慌しい人出の波に漂つてゐる。

日本人街の各店も一齊に賣出しを始めた。

賣籠用品は玩具類に可愛いい熊や子犬が大人にまで喜ばれてゐる。

押迫つた暮風分、正金の長松分店長に大枚金五十弗を貸した正金銀行員があつた——定井海軍中將？の令嗣定井民部

爐邊夜話

て、その母方の伯父さんは水野子爵、先日桑港に來たときもボクが出迎へ案内した用だ

水野の殿様の甥？海軍中將の令嗣？ほゝをそれらしく父子然たる面長色白眼鏡をかけた好青年だつた。毎日「長松君から是非にと頼まれて」に一勤め、桑港の「金子ク叔父」の許に遊びに行ー

學業は旅順工科大學卒業「野林あたりのアパート生活も面いたから」日本人街のアラメダホテルに御滯在になつた次第

所がこの若様、口ぐせのやうに「長松君に五十弗貸したのが

されたら直ぐ返すから」と稱して同宿の誰彼から十弗五弗と氣前よく借用したまゝ返さした例がない

隣室にはミシガン大學電氣科出身の和歌山縣人坂口青年がゐる。或日定井正金クンは無斷で坂口青年の外套とパンツを借用に及んだ。

翌日坂口君が定井クンの室にゆくと人相の悪い青年がベッドの上にアグラをかいて國中梅吉なるものだと紹介された

「坂口君さやら、失敬してすみませんが、實は一寸人を殺したのでこのとほりパンツは血だらけ、外套は擔て來たから！——」

坂口君はガタ〜慄へ出した

定井民部 出て來い 逃げてはダメにならぬ

別項切り多夜話にある盛岡人傷殺事件の證人定井民部（自稱）は突如行衛をくらましたが桑港方面に行つた形跡ありその筋では早く出頭せねば本人のため頗るマヅいださいつてゐる

大震災の義金募集

静岡海協が

過般の伊豆島震災救援のため南加静岡縣海外協會では臨時評議員會開催

なつかしい郷土映畫

桑週主催で六、七兩夜

なつかしい郷の映畫——桑港週報社主催郷土映畫大會は來る六、七兩夜四日夜七時から富尾ホールで公開、東京、大阪、京都をはじめモンダン化した大都市、廣島、和歌山、熊本、岡山、福岡、鹿田舍の風景に郷土映畫も映されるさ

なつかしい郷土映畫

桑週主催で六、七兩夜

なつかしい郷の映畫——桑港週報社主催郷土映畫大會は來る六、七兩夜四日夜七時から富尾ホールで公開、東京、大阪、京都をはじめ

印を療す事が出來ませうか？兄よ！

奈良豐治は服罪するアレーンメント

十六日に

服罪する奈良豐治——市民權復權のアレーンメントは來る十五日合衆國地方法廷でマコミック判事のもとで開かれることなりライト顯護士は「直に服罪するはずです」と語つてゐた

永田理事の懇談會

四日夜

富尾ホールで

濱海外協會南加支部では來る週報社主催郷土映畫大會は來る六、七兩夜四日夜七時から富尾ホールで公開、東京、大阪、京都をはじめ

來る九日……中村與一の豫審開かる

證人の間を口説き廻つた

既報、元移民官通譯中村與一が移民官に檢挙されたベニス在住の大島氏（假名）殺人事件ディック移民官監督の許に出頭し證言したさ

大島氏の友人二人から六百弗をさつた事件は來る九日合衆國コミショナーの法廷で豫審が開かれることになつた。この事件は摘發に努力した摩井法學士の言によると、中村は今度の時居間題に出來たり殘金があつたので日が起るや大島氏ならびにその友人兩名の間を廻つて「百弗しか禮をしなかつた」さモミモミ消し運動をしたよして、月曜日も有力美さんさいふ可愛いい赤坊が生なる新證人を擁護し、迎田兩法學士は母子さもに健全

地方色

エルセントロ

●中村、植田、鶴田三氏が發起

●佛教會の川本開教使宅は隣式の評定は開かぬまでも、高時に表に出て衆議のあるところを聞いてくれといふのである。評定の席に列る大部分のものはみなが奥の高時の部屋にはいつて行つた。

高時は五六人の女をそばに置き、京の秩序が亂れてゐるから、だと推測するほかに、彼等はもさかしい戰況を聞いてゐるより身邊にんで戰局に出たかつたのである。財政の窮迫から、已びなく先發隊の報告を聞くだけで、空しく鎌倉にさゝまつては居られぬ。

大鎌倉 覆滅の日 (49)

三木喬太郎

「評定衆は皆揃つてゐさいまあ」と、集まつた者たちは、公の切戸の前で、その取りつぎを願ふために、小耳にはさみながらも、高時の部屋にはいつて行つた。

高時は火曜日、州廳證人の命令で、坂口の南青年は出頭を命ぜられてゐる。坂口青年は嘘の金を貸した誰彼が正金銀行に長松分店長を訪ふて伊細を質すさ、根も葉もない大嘘さ判明。「そんなら金子副領事に零ねて見やう」

桑港軍に定井さいふ中將ものなしし水野子爵さ金子副領事が親類ださいふことも聞かぬ。

名刺を民部さは隠分人を喰つた詐欺ではある……

爐邊夜話

暮のナンセンス 定井民部の正体？

金子副領事と水野子爵の甥 長松正金氏をダシに使ふ

（但し自稱）なる豪傑

歸つて來た平田露草

巴里へは行かなかつた

放浪の詩人平田露草君がへる漂佛するさ誓して今春を消息を絶つてゐた同君は昨日例の如く濠然羅「パリーまでゆく」と稼げばたつたが引き返してきたよ。北米交通社の山崎一郎氏宅に食客さなつた

「——。」

「先づ俺の身になつて見ろ、會つてくれさせがまれるのをまにかくれて會はずにゐるのだ」

「——。」

「うるさいぞ。」

さ吐るやうにいつた。

これでは、表の使ひに、何さ言はれるか知れぬ。

「はゝ、こやつ、毎度その手で明をごらすな。」

次郎は、遠く席を隔てゝ、この問答を聞いてゐたが、けふの評定を祖父の調喜がさし止めたことを知つてゐるだけに、高時の機嫌の好くないことにも、先

「お前は男があるか。」

「ないだ。」

「まあ何を御意なされます」

「これ、かくすな、男から云へばいいだらう。」

「ないさ申しませぬ、そんなことは」

「そのさきは、うれしいか。」

「——。」

「——。」

「——

フレスノ【一日】

注目すべき巨頭連の會合

來年の葡萄安定計畫 着々と順調に進捗か

出荷統一その他の案件

本年のレーズン耕作者は比較的に算高がよく年柄としては滿足すべき狀態におかれたといつて不可であるまいが、フレシュ耕作者は荷者はわりが悪かつた！！その主ち原因はフレシュ出荷の調節統制する中央機關内の▲機能が不完全であつたからであつて、フレシュ、エー及びシー、エフ、エキスの三共同出荷機關が中央クリアリング、ハウス制のもとに御當て出荷制限を試みたけれども三共同機關はおのゝ別個の契約を有し三者が協同一致の行動に出づることを阻害したためにこの出荷制限命令なきもの所謂命令はれずの嘆きがあつた。これに於てか來年度は右の三共同機關を一一樓の契約のもとに統一せんとする案が提唱されその一部の實現をみたけれども有意義に若大會を終らしむるべく各團體よりの長時間にわたり凝議したあげう長時間にわたり凝議したあげ各團體より一年に對する希望要求三ケ條を分類整理してるたが一、夜の大演說會を場は都合にて布市日本ホールに變更（會の部は確定の布佛會堂）

一、結婚問題に非常に商品に事故不幸につき逸見梅一君を主査に指名したさ

布青聯盟大會彙報

▲準備協議　布青聯盟大會はあと二週間をあすのみとなつたので各部委員は夜布日會を開くこと

▲準備協議　布青聯盟大會はあと二週間をあすのみとなつたので各部委員は夜布日會を開くこと

▲寄附　大神安太郎氏より協議會へ五弗　同夫人より婦人會へ五弗。

菊さん命拾ひ

デレノ地方の草分けパイオニアたる山田菊太郎氏は年前病加出荷の統一なぎが來年度の地方に移轉（もつともデレノの安定に資にあみこまれらるべく葡萄産業は除々に安定の緒につくものと黒惟さるゝ。

美以教會

▲特別傳道　左の日割にしたがつて本紙々上で布佛會の慶事開教使と論戰をまじゝた少壯氣鋭の牧師である

五日（金）同　サンガーホール　六日（土）同　リードレーホール　七日（日）午前十一時　リードレーホール

フレスノ美以教會堂

有馬牧師はかつて本紙々上で布佛會の慶事開教使と論戰をまじゝた少壯氣鋭の牧師である

舞踊講習

明日まで繼續

中加學園の牧師連が岩永謙氏より講習をうけつゝ、ある兒童舞踊はもつとも有益なものあり本日で終了の豫定なりしを明後日（水）まで延期繼續を乞ひしほどの熱心を喚起せるがゆゑに一一終了の同日正午講習生一は岩永氏を一那音理に招待し

リードレー

▲堀商店大賣出し　年末が近づくに從ひ堀商店も例年のごとく一二週間前布市小此木病院につゞきこれなる際は人車不省、余ひオークランド美以教會の有馬牧師應援のもとに執行さるゝよし。

四日（木）夜七時半　バレヤホール

▲働き倒し案　もコンツローボードで内議があらしく前記の會議に上程せらるべき模樣である……かくて

▲收穫費融通　機關、フレシュ出荷の統一なぎが來年度の安定に資にあみこまれらるべく葡萄産業は除々に安定の緒につくものと黒惟さるゝ。

美以教會

▲特別傳道　左の日割にしたがつて本紙々上で布佛會の慶事開教使と論戰をまじゝた少壯氣鋭の牧師である

五日（金）同　サンガーホール　六日（土）同　リードレーホール　七日（日）午前十一時　リードレーホール

フレスノ美以教會堂

有馬牧師はかつて本紙々上で布佛會の慶事開教使と論戰をまじゝた少壯氣鋭の牧師である

舞踊講習

明日まで繼續

中加學園の牧師連が岩永謙氏より講習をうけつゝ、ある兒童舞踊はもつとも有益なものあり本日で終了の豫定なりしを明後日（水）まで延期繼續を乞ひしほどの熱心を喚起せるがゆゑに一一終了の同日正午講習生一は岩永氏を一那音理に招待し

菊さん命拾ひ

デレノ地方の草分けパイオニアたる山田菊太郎氏は年前病加出荷の統一なぎが來年度の地方に移轉（もつともデレノの安定に資にあみこまれらるべく葡萄産業は除々に安定の緒につくものと黒惟さるゝ。

美以教會

▲特別傳道　左の日割にしたがつて本紙々上で布佛會の慶事開教使と論戰をまじゝた少壯氣鋭の牧師である

五日（金）同　サンガーホール　六日（土）同　リードレーホール　七日（日）午前十一時　リードレーホール

フレスノ美以教會堂

有馬牧師はかつて本紙々上で布佛會の慶事開教使と論戰をまじゝた少壯氣鋭の牧師である

舞踊講習

明日まで繼續

中加學園の牧師連が岩永謙氏より講習をうけつゝ、ある兒童舞踊はもつとも有益なものあり本日で終了の豫定なりしを明後日（水）まで延期繼續を乞ひしほどの熱心を喚起せるがゆゑに一一終了の同日正午講習生一は岩永氏を一那音理に招待し

リードレー

▲堀商店大賣出し　年末が近づくに從ひ堀商店も例年のごとく一二週間前布市小此木病院につゞきこれなる際は人車不省、余ひオークランド美以教會の有馬牧師應援のもとに執行さるゝよし。

四日（木）夜七時半　バレヤホール

▲働き倒し案　もコンツローボードで内議があらしく前記の會議に上程せらるべき模樣である……かくて

▲收穫費融通　機關、フレシュ

サクラメント 【十二日】 電話 三〇六九

十四年間續いた出獄釋放運動も

水泡に歸しビリもムチーも獄舍で一生の運命定る

世界的注目の的たるフォルサム監獄の一囚徒ワレン、ケー、ビリングの釋放請願に對して昨一日桑港で開廷せる州大審院では七名の最高法官中六名の意見一致し、開廷僅に五分間で其請願を拒絕した。理由はビリングの件はサンクエンテン監獄に囚されて居るトマス、ゼー、ムーチーの件と離しがたいこと云ふにあり、ムーチーの釋放請願運動も加州知事により拒絕されることゝなりたれば、ビリングも明白だ

▲今を遡ること四年前の七月二十二日世界大戰の折柄桑港で催された愛國行列の渦中に爆彈を投じたる者あり、死者十名、負傷者四十名を出だしたが、右兩名捕はれムーチーは死刑に處せられ管てあつたが、知事リチャードソン時代に死一等を減じられビリングもムーチーも無期徒刑となつたものである、然るに

▲兩人は共に無罪を主張し其釋放運動も多くペルモアに於ける一介の給仕人マクドナルドなる者其責相を知らざる一封の手紙は遂に右囚人の再審となり、フォルサム監獄に於ける釋放請願に關する特設局員の會議となり、マクドナルドの召喚訊問となつて有名の再審は加州大審院法廷史上のクライマックスに達した

▲去る八月十五日二千餘名の囚人雜都まつた夜にフォルサム監獄内に大審院判事遠出張して居り司法上稀なる劇的光景であつたも云はれ、マクドナルドの證言證據によりビリングの釋放請願は根據なく彼等が獄窓生活に運命づけられたのも既に其時にまつたものと見られて居る

街路歩行の三名轢かる

共に國風人で二名危篤

一昨十一月三十日の夜八時ごろ日本人住宅の多いヴィ街とダグルス街の角路を歩行せる三名の葡國人と思ふ人種は自動車に轢かれ二名の老夫婦は重傷を蒙りタ病院に運はれたが危篤で他の一名もフェンダーに跳られ負傷し米國會の林民の住宅に駆込み病院に電話をかけるやら仲間の驚きであつたと、最近物騒な夜分は路の中央を歩行してゐる人少くないが自動車に轢まれてゐんだ災難に早く歩道を歩かねば飛んだ災難に遭はれるから用心まるべし

櫻府佛教會報

櫻府佛教會では去る十一月三十日役員會議を開きまた左の報告並に決議あつた

▲ウオナグローブ佛教會獨立の件＝一月十一日新年總會並に宴會を催すこと會費一弗五十仙▲龜島開教使一週間、一鮫の商品に對し二割引又或ものは原價のまゝ特別大賣りを開始する由、因に同店にてはエルサイン印および末廣米は大勉強すること

▲感なしなし送別會二件＝當地日會幾事員にして農業たる和歌山縣人小村六太郎氏の送別會は去る二十三日午後二時より佛教會ホールに開催されたが出席者百餘名、竹田日本人會幹事の司會に同郷人代表濱田氏の送辭に對し中村氏の謝辭で二式は机上山海の珍味で一同滿足盛會なる會に八時ごろ散會せりと

▲組長市本＝副組長中村八重楠▲會計辻本源吉▲會計監査白量、浦本▲評議員増田、佐藤、古田、西岡、辻

●昭和貯金總會＝去る二十八日午後七時より昭和貯金組合の總會（十六才）の葬儀は一日午後一時佛教會において營まれたり、藤藏吉氏司會し寺田、佐々木、開教使の讃經、會葬者の燒香あり、蒲地キク嬢、星野生、柴田生、三中村源一、星野生、田淵郎氏の弔辭、電は川崎氏朗読し、福山氏喪主に代り謝辭を述べたり、贈花祭壇を埋る盛なる葬儀であつた、一同撮影し屍は茶毘に附したりと

●千鶴子嬢葬儀＝藤井千鶴子嬢（十六才）の葬儀は一日午後一時佛教會において營まれたり、藤藏吉氏司會し寺田、佐々木、開教使の讃經、會葬者の燒香あり、蒲地キク嬢、星野生、柴田生、三中村源一、星野生、田淵郎氏の弔辭、電は川崎氏朗読し、福山氏喪主に代り謝辭を述べたり、贈花祭壇を埋る盛なる葬儀であつた、一同撮影し屍は茶毘に附したりと

●小鼠泥＝去る廿日の夜兩ハンターホテルに小鼠泥入りたるが捉ぶ儀であつた

櫻府佛教會報

三名轢かる

櫻府佛教會では去る十一月三十日役員會議を開きまた左の報告並に決議あつた

▲去る八月十五日二千餘名の囚人雜都まつた夜にフォルサム監獄内に大審院判事遠出張して居り司法上稀なる劇的光景であつたも云はれ、マクドナルドの證言證據によりビリングの釋放請願は根據なく彼等が獄窓生活に運命づけられたのも既に其時にまつたものと見られて居る

森脇氏死去

櫻府ケー街でフォード、ホテルを經營しつゝあつた廣島縣人森脇氏は病氣の爲め去る自宅で十月十日午後六時ごろ死去、葬儀は三日午後五分逝に死去、葬儀は三日午後櫻府佛教會で營まれる筈

笹尾博士の大講演會

パカビル（一日）

櫻府佛教會では去る十一月三十日役員會議を開きまた左の報告並に決議あつた

▲去る八月十五日二千餘名の囚人雜都まつた夜にフォルサム監獄内に大審院判事遠出張して居り司法上稀なる劇的光景であつたも云はれ、マクドナルドの證言證據によりビリングの釋放請願は根據なく彼等が獄窓生活に運命づけられたのも既に其時にまつたものと見られて居る

櫻府佛教會報

三名轢かる

櫻府佛教會では去る十一月三十日役員會議を開きまた左の報告並に決議あつた

▲去る八月十五日二千餘名の囚人雜都まつた夜にフォルサム監獄内に大審院判事遠出張して居り司法上稀なる劇的光景であつたも云はれ、マクドナルドの證言證據によりビリングの釋放請願は根據なく彼等が獄窓生活に運命づけられたのも既に其時にまつたものと見られて居る

櫻府佛教會報

三名轢かる

櫻府佛教會では去る十一月三十日役員會議を開きまた左の報告並に決議あつた

▲去る八月十五日二千餘名の囚人雜都まつた夜にフォルサム監獄内に大審院判事遠出張して居り司法上稀なる劇的光景であつたも云はれ、マクドナルドの證言證據によりビリングの釋放請願は根據なく彼等が獄窓生活に運命づけられたのも既に其時にまつたものと見られて居る

街路歩行の三名轢かる

共に國風人で二名危篤

一昨十一月三十日の夜八時ごろ日本人住宅の多いヴィ街とダグルス街の角路を歩行せる三名の葡國人と思ふ人種は自動車に轢かれ二名の老夫婦は重傷を蒙りタ病院に運はれたが危篤で他の一名もフェンダーに跳られ負傷し米國會の林民の住宅に駆込み病院に電話をかけるやら仲間の驚きであつたと、最近物騒な夜分は路の中央を歩行してゐる人少くないが自動車に轢まれてゐんだ災難に早く歩道を歩かねば飛んだ災難に遭はれるから用心まるべし

櫻府佛教會報

櫻府佛教會では去る

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All People Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 11,173. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIFORNIA, WEDNESDAY, DECEMBER 3, 1930. Copyright 1930 By The Japanese American News Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

COMMENTS

—By A. M.—

CHRISTMAS! Already the main streets of San Francisco are decorated for that big day of days,—Christmas,—that day dear to the hearts of children and all those who keep the optimism and faith of youth!—And yet, as we walk down Market street, we have a sinking feeling in our hearts that we have lost last year's list of Christmas cards received. Every year we pass through tortures at the last minute sending cards to people to whom we should send greetings. And every year we blush with shame to see that many more people have remembered us than the number of cards we have sent.—That terrible guilty feeling!—And the tortures of selecting presents at the last minute!—Christmas may have its beauty and its joys but it also has its drawbacks.—Why is it that modern, civilized people have to rack their brains, their feet, and their pocketbooks sending expensive engraved Christmas cards, and race with each other in the costliness of the gifts that we send?—Why can't we spend Christmas in simple rejoicing and kindly feelings instead of in groaning over our feet which are aching from the last minute shopping, and our depleted pocketbooks suffering from the ravages of the so-called "Christmas spirit"?

—oo-oo—

BREADLINES. We have seen two of them all in one day. A long, long string of men waiting to be fed by church and other organizations.—Somehow, as we looked at the line we could not help noticing that most of the men in line were able bodied. Were they all there because they were unfit?—We hardly think so. Temporarily, breadlines will do, and are doing a great deal of good in helping these starving men to sustain life during hard times.—But some more fundamental measure is needed to meet unemployment and need.—What is it? We wish we knew.

—oo-oo—

Henry Van Dyke's alleged criticism of the awarding of the Nobel prize to Sinclair Lewis is raising much comment in literary circles.—For people who like stark realism and admire its faithful portrayal, Sinclair Lewis must be a great figure. For that matter, Theodore Dreiser might be counted great, too.—But a great majority of lovers of literature would far rather go to life itself to see first hand the sordidness and meanness of life and seek shelter in books which will show the gleam of something finer behind it all.—But, as our friend who loves to chew raw onions tells us, "It is all a matter of taste."—It is. Decidedly.

—oo-oo—

The seventy first Congress reassembles for the concluding short session and immediately party hostility raises its head. The only unanimity seems to be on the question of drought and unemployment relief legislation.—Oh, well! Perhaps the American public should be thankful that its Congress can afford to spend its time squabbling over party differences. At least it shows that we do not have extremely vital matters to worry over. The two matters of pressing importance, we see, are helping to unite the two big parties.—At least that is reassuring.

APPLE CITY YOUNG FOLK HOLD MEETS

Presbyterian Church Society, Fellowship, C.E. Meet

[Special to The Japanese American News]

WATSONVILLE, Dec. 2.—The members of the local Young People's society of the Japanese Presbyterian church heard Mrs. S. P. Tipton speak on Korea at the "missionary supper" held last Saturday night. About 18 persons were present at the occasion. Toshio Matsushita, president of the Young People's society, acted as toastmaster during the supper.

The speaker of the evening, Mrs. Tipton, formerly worked as missionary in Korea with her husband, who was connected with a hospital there.

The Young People's society is conducting a missionary study group every Saturday evening at the Presbyterian church. The group is at present studying India.

FELLOWSHIP MEETING HELD

Approximately 75 persons were present at the coast region fellowship meeting held at the Watsonville Japanese Presbyterian church last Friday evening. Ichiro Yamaguchi, presided over the gathering.

"Fellowship" was the topic of the Rev. Mr. Philleo of the Watsonville Presbyterian church who delivered the main address of the evening.

After the gathering a basketball game was staged between the young people of Salinas and this city.

KAMIYA SPEAKS AT C. E. MEET

Ichiro Kamiya of Berkeley took charge of the Christian Endeavor society meeting last Sunday evening, and spoke on the topic of "On Responsibility of Spreading the Gospel."

Kamiya left here Monday for his home in Berkeley. He spent his two month vacation in this city.

5 YMCA Boys to Receive Awards in Biblical Contest

Five Japanese Y.M.C.A. boys will be awarded Californiad medals in the near future for winning in the Californiad Bible reference contest held at Palo Alto recently. The Japanese team defeated the candidates from seven associations in the finals.

The following boys comprised the winning team: John Hoshiyama, Mitsuo Kaneko, William Hoshiyama, Kiyoshi Fujita, and Tom Hoshiyama.

Quake Damage May Reach Y30,000,000

TOKYO, Dec. 2.—Official investigation of the damage caused by the recent disastrous earthquake today placed the loss in Shizuoka prefecture at ¥25,310,000. Kanagawa prefecture suffered less and its damages were estimated at ¥970,000. When the investigation is finished, it is expected that the entire loss caused by the earthquake will exceed ¥30,000,000.

SING ON SHATO NO YUKI IN CLASSICAL WAKA FORM

"The second generation do not have any feelings or appreciation for the beauty and sacredness of Japan," say some critics.—But we do! No matter how Americanized the young people may be, all of us have deep within us a feeling and an appreciation of things Japanese that have been instilled in our bloods through thousands of years of Japanese ancestry. Come! Let us show our elders that we can understand the feeling of Japan even if we may have never seen the country of our fathers.

This year's subject for the Imperial Poetry Party is "SHATO NO YUKI' 'which means snow scene at a shrine. This is to be written in the classical waka form which is a short poem of 5 lines running in lines of 5, 7, 5, 7, 7 syllables each. Let us, too, write on the same subject and in the same form, in English or in Japanese as you prefer.

Following is a beautiful sample of the real Japanese waka form.

"Shiki shimano
Yamato gokoro wo
Hito towaba
Asahi ni niwo-o
Yama zakura bana."

If someone should ask of the Yamato spirit of the fair isles of Japan, just answer, "The frangrance of the mountain cherry blossoms in the morning sunshine."—Surely we can call feel the beauty of those lines!

Following is a sample in English written by Miss Ruth Margaret Dodge, Editor of the English Japanese American Weekly.

Shrine in winter's snow!
As we think and write of you
May we make a shrine,
Each of us, in our heart's depth,
A place of Love's own coming.

Remember! Shato no Yuki. Waka form. Prize of $5 for the winning poem which will be printed in the New Year isue of The Japanese American News English section under a lovely painting by the noted artist Chiura Obata. Last day for submitting article, December 15.

SALINAS WELCOMES HOME COMERS FOR HOLIDAYS

[Special to The Japanese American News]

SALINAS, Dec. 2.—"Jerry"- Kobayashi and "Gary" Sugawara, popular members of the local younger set and students at the Sacramento Junior college, were honored at a no-host party given by their friends here last Wednesday evening, at the Kobayashi home.

In rooms beautifully decorated in college colors, the merrimakers enjoyed card games and dancing. Door prize for the evening was awarded to "Gary" Sugawara.

PERSONAL NEWS

Miss Nobu Iwashige, student of the Oakland Arts and Crafts school, and Miss May Kubota, student at the University of California, returned to Berkeley to take up their study after spending Thanksgiving holidays here.

Other students who spent their holidays in this city were Norman Kobayashi, Kikuo Endo, James Tanda, "Jerry" Kobayashi, and "Gary" Sugawara.

Sir Lindley to Be New Ambassador to Japan from England

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Dec. 2.—It is reported that the English Ambasador, Sir Tilley, resigned from his post, during his recent visit to England. It is rumored that Sir Francis Lindley, at present ambassador to Portugal, will succees Sir Tilley.

Rebuilding Bureau of Tokyo Announces Its Work Finished

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Dec. 2.—With the reconstruction of Tokyo after the devastation of the 1923 earthquake, the Tokyo Reconstruction bureau is nearing completion of its work. Yesterday 188 members of the bureau were discharged. By next year it is expected that about 600 members will be released.

Oil Refinery in Manchuria Burns Down in Night Fire

[Special to The Japanese American News]

MUKDEN, Manchuria, Dec. 2.—Hopes for a vast output of oil through the refining of oil shale were blasted today with the destruction of the refinery owned by the South Manchurian Railway company. The fire started at 10:15 last night and was not extinguished until 1:30 a m this morning. Although the loss has not been exactly estimated as yet, it is thought that the damage has been great.

With the German discovery of a process obtaining oil from shale in regions where there is a supply of oil which has soaked into the soft shale stratas, the South Manchurian Railway built this refinery for extracting oil from shale at huge cost. After 5 years of experimenting it was reported that at last the company was well on the woy toward producing real oil when the catastrophe occurred.

FLORIN TIES IN BIG GAME

Americans, Japanese Score 6 Each in Grid Battle

[Special to The Japanese American News]

FLORIN, Dec. 2.—Clad in their new uniforms of bright orange color, the local Japanese Athletic club eleven battled a 6-6 tie game with the Vacaville American aggregation here last Sunday afternoon.

Starting the game with a terrific tussel, the invaders plunged and bucked their way to score their lone tally in the first quarter. After the touchdown scored by the opponents, the Japanese kept the enemy gripped under their control. In the third quarter, a long pass by John Shintaku of the local team was snagged by Al Tsukamoto, who zig-zagged his way for a gain of 30 yards. With Florin's ball on the opponent's 15 yard line, Sam Tsuwamoto, star end of Florin, completed the pass from Tsukamoto to score a beautiful touchdown. Both teams failed in conversion.

On this coming Sunday, December 7, the Florin A. C. will play with the Sacramento Taiiku eleven.

HIROHATA SPEAKS AT PLACER

John Hirohata of the Florin Y. M. B. A. gave his "otogibanashi" at the Placer Buddhist Sunday school last Sunday.

DATE IS CHANGED

The Florin Y.M.B.A. will celebrate the Bodhi day on December 21, instead of December 14 as it was previously announced.

Ambassador Forbes Donates $500 for Earthquake Relief

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Dec. 2.—W. Cameron Forbes, United States ambassador to Japan, yesterday donated $500 towards the aid of the earthquake stricken people in Izu peninsula. The contribution was turned over to the Red Cross society by the Foreign Office.

JAPAN HEADS DONATE SUMS

Imperial Family and Cabinet Give to Quake Area

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Dec. 2.—The Imperial family will donate ¥1000 to the Shizuoka prefecture, which suffered the most damage in the recent earthquake. A smaller amount will be donated to the Kanagawa prefecture, it was made known today.

At today's cabinet meeting it was decided that Premier Yuko Hamaguchi will contribute ¥300 toward the relief of the stricken area. Other members of cabinet will give ¥100 each.

WILL HAVE NO PARTY

Little Princess Not to Have Birthday Celebration

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Dec. 1.—December 6th is the birthday of little Princess Teru-no-miya. However, the eldest of the three daughters of the Emperor will have no birthday party to celebrate the event this year. Due to the recent earthquake at Izu peninsula, the Imperial household is avoiding any social affair. Nevertheless, the princess will receive many congratulations and happy birthday wishes from all parts of the world, it is expected.

Sumi-no-Miya Has Fifteenth Birthday But no Celebration

TOKYO, Dec. 2.—Today is the fifteenth birthday of Prince Sumi-no-miya but no birthday banquet or celebration will be held on account of the recent calamity in Izu peninsula.

The prince is at present attending the Peer's school and is in the third grade of the Middle school. His Highness is planning to become a cavalry officer and is now busily engaged in practicing horsemanship.

Blazing Arrow Boys Lose to Mission 'Y'

Coach Ichiyasu's Blazing Arrow eleven of the local Japanese Y.M.C.A. met strong foes in the Mission "Y" gridders in a football game last Friday and lost by a 12 to 2 score. The Japanese boys defeated the Chinese "Y" eleven by 52 to 0 the day before.

The first touchdown came as a result of a short punt which was received by the Mission safety man who ran from his own 25 yard line to a touchdown. The Mission halfback scored the second touchdown on an off-tackle buck from the Blazing Arrow's 15 yard line.

The Blazing Arrow's lone score came as a result of a safety in the second quarter when the Mission fullback from behind his goal line tried to skit the end and was spilled for a loss and a safety.

As a result of this win, the Mission "Y" eleven wins the city championship and will play the Eastbay victors at a future date.

Social Notes

FLORIN E. L. HAS PARTY

FLORIN, Dec. 2.—On the evening of Thanksgiving, the gorgeously decorated Florin Japanese hall was filled with merry people to celebrate the occasion with a party. It was sponsored by the local Epworth league and the King's Daughter's club of the Florin Japanese M. E. church.

Following the short devotional, conducted as an opener for the occasion, the guests enjoyed games and refreshments. The Epworth league members presented musical numbers, comical skits and stunts. Fred Tamura and Thomas Nakaguchi took charge of the party.

ORDER YOUR

Xmas Cards Early

25 cards, with your name, $1.50 and up. Call or write for our full line of samples. WILLY'S SWEET SHOP 1601-a Post St., S. F. Tel. FIll. 9619.

NEW YEAR ESSAY CONTEST! POUR FORTH YOUR IDEALS!

Readers! only 12 more days left before the closing of the New Year essay contest of The Japanese American News English section. Each and every one of us are striving and toiling, and each of us have our own dreams which guide us in our efforts. What are your dreams? Just set down your dreams and hopes and desires in an essay of about 500 words and mail it to the English section of The Japanese American News before December 15.

Vague longings, dissatisfactions and ideals of youth are the things that make the world move ahead. Those are the things that have occupied the minds of great poets, writers, and great men of the world since it began. Why should not we, the second generation, have our dissatisfactions and ideals and hopes?

Amar Khayyam, the ancient Persian poet sang:—

"Ah, Love! could you and I with Him conspire
To grasp this sorry Scheme of Things entire,
Would not we shatter it to bits—and then
Remould it nearer to the Heart's Desire!"

Do you feel as Omar did long ago? Or is the world perfect? Then tell us why. Is the world all wrong? Tell us why and how you would try to remedy the conditions.

The winning essays will be printed in the New Year edition of The Japanese American News English section. Three prizes will be awarded. The first prize will be $15. Secprize $10. Third prize $5. Last date for mailing the essays, December 15.

FATHER SON BANQUET AT Y.M.C.A. IS HUGE SUCCESS

Arm-in-arms with their fathers, the boys of the local Japanese Y.M.C.A. spent the happiest moments in their lives when the organization sponsored a Father-Son banquet last Saturday night here. Mr. K. Kanzaki presided over the social affair. He was assisted by Mr. K. Tomizawa and Mr. W. Takiguchi in carrying out the evening's program.

The following prominent leaders in business and professional fields in the bay region made their presence felt with short remarks: John Titsworth, secretary at the Metropolitan Y.M.C.A., Mr. J. Koike, Mr. K. Bepp, Mr. K. Kanzaki, Dave Tatsuno, and Mr. K. Tokizawa.

The second part of the program was carried over by Chairman Takiguchi in the "Y" gym and many happy and interesting games were introduced. Prizes were given to fathers who have attened all of the Japanese "Y" Father and Son banquets. Three guessing contests were conducted by Mr. Tomizawa and proved entertaining during the banquet hour.

A motion picture film, "No Children," drew many laughs. Sixty fathers and sons attended the Japanese "Y"'s fifth annual banquet.

Proletarian Party Convention Closely Watched by Police

TOKYO, Dec. 2.—The Proletarian party of Japan opened its second convention yesterday noon in the Kyocho Reconciliation hall. About 600 representatives from all parts of the Empire were present.

A large squad of police kept strict vigilance at the proceedings. All printed matter were taken by the police for inspection and the articles were thoroughly censored before they were returned to the party speaker and committees.

During the speeches of the leaders of the Proletarian party, the police also kept a close watch. Radicalism and trouble is being expected by the police during the convention.

PALO ALTANS ARE VICTORS

Hinode A and B Men Both Victorious in Two Games

[Special to The Japanese American News]

PALO ALTO, Dec. 2.—Sill fresh from their double victories over the Mt. View Kyowa club loopmen recently, the local Hinode "A" team defeated the Marysville five to the tune of a 19 to 6 score here Saturday night at a local court. During the same night, the Hinode "B" cagers defeated the San Jose Y. M. B. A. boys after a hard battle by a score of 17 to 14.

The outstanding players in the game were Charles Inouye and Hiroshi Saito of the Hinode and Kusaka of the Marysville five in the "A" team clash, and Toshio Furukawa and Masaki Sakakihara of the Hinode and Sakamoto and Kitune of San Jose in the "B" team game.

Walnut Grove Shira Giku Kai to Hold Bodhi Day Sunday

[Special to The Japanese American News]

WALNUT GROVE, Dec. 2.—The local Shiragiku kai will observe the Bodhi day with a devotional service to be held this Sunday evening in the chapel of the Buddhist temple here. During the same night an election of officers of the club will take place.

NYK Makes Big Cut in Office and Sea Employes' Numbers

TOKYO, Dec. 2.—At the Nippon Yusen Kaisha headquarters it was announced yesterday that 10 per cent of the N.Y.K. employees in offices and 5 per cent of its employees at sea would be discharged. It is estimated that about 60 will be discharged.

FRESNO 'YM' DOWNS YMA OF PARLIER

Sunday Cage Victory Puts Fresnans in League Lead

[Special to The Japanese American News]

FRESNO, Dec. 2.—With the Fresno Y.M.C.A. casaba tossers romping off with a 24 to 6 victory over Parlier Y.M.A. in a basketball clash staged last Sunday at Parlier, the hope for the championship title dimmed for Parlierites and upset the pre-game "dope" of Parlier being a "dark-horse" contender for the Division 2 championship title of the Central California basketball league.

The Parlier and Fresno Y.M.C.A. quintets had a clean score of four victories and no lost games to their credit when the teams met Sunday.

The Fresno Y.M.C.A. loopsters, past champions for three successive seasons, fought hard to defend their title which the opponents, with brilliant players on the team, threatened grab.

The beginning of the game showed Parlier with an excellent start, but soon the local boys were out-classing them in the competition. Lack of organized playing probably hindered Parlier in making a better showing, it is said by the sympathizers of the losing team.

The Fresno Y.M.B.A. with a strong team this year, and a score of three wins and one loss, will probably tangle soon with the Y.M.C.A. quintet for the title.

COUPLE TO MARRY SUNDAY

The marriage of Miss Haruye Yamasaki of Bowles and Mr. Masao Nakata, also of Bowles, will be solemnized this Sunday, December 7, at the Fresno Buddhist temple. The services begin at 2 p.m with the Rev. I. Kyogoku of the temple officiating.

Following the ceremony here, a wedding reception will be tendered to their friends in the social room of the Bowles temple.

The baishakunins are Mr. M. Ota of Monmouth, and Mr. R. Fukushima of Fresno.

FUNERAL FOR BOY HELD

The funeral rites for Hideyuki Shirakawa, 15, eldest son of Mr. and Mrs. Tokiyo Shirakawa of Fowler, was held at the Fowler Koyu language school last Sunday.

The young Shirakawa, whose father is a prominent businessman here, passed away on November 11, but the funeral rites were postponed until last Sunday owing to the suspicion that he might have died of small-pox.

The Rev. Mr. Yoshioka of the Fresno M. E. church and the Rev. J. K. Fukushima of the Fresno Congregational church officiated at the services. About 300 friends and relatives of the deceased attended.

TAMURA GIVEN FAREWELL

A farewell meeting for S. Tamura, member of the Sanger Y.M.B.A., was given by the organization recently with M. Sasuda as chairman of the evening.

THE WEATHER

OFFICIAL FORECAST:

WEDNESDAY—Fair and foggy; moderate northerly winds.

THE INFLATIONISTS

By GLENN FRANK

Yesterday I spoke of three groups of business leaders that are competing for our following in the current economic situation. They are:

(1) The inflationists.
(2) The deflationists.
(3) The consumptionists.

Today and the two days to come I want to define these three groups, for the economic future of America will depend upon the popular reaction to their divergent philosophies.

Today let me speak of the inflationists.

The inflationists were primarily responsible for the conditions that reached their climax in the market crash of 1929.

Inflation is a word that is usually associated primarily with matters of credit and currency.

I want to give it the wider usage that current conditions seem to me to warrant.

The inflationists found fertile soil in which to grow during the last ten years. Post-war business was booming. Pioneer industries, like the manufacture of automobile, were wallowing in the easy conquest of virgin markets. We were running double and triple shifts to catch up on the business that war had postponed. For a while a hungry Europe gave us a booming foreign trade. American psychology lost all sense of proportion. As a result all sorts of securities were eagerly bought at prices that bore no intelligent relation to the basic values of the industries they represented.

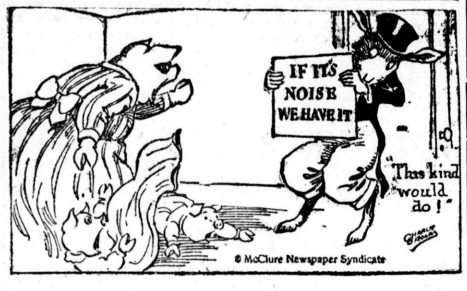
With business booming, and with the pressure from the men behind the scenes of the stock market, there came an unprecedented and economically insane inflation of credit.

And along with all this there was an incredible inflation of plant capacity in American industries. If American business desires to preserve the myth of the infallible intelligence of the business man, it would do well to move heaven and earth to have a closed season declared on all critical investigation of the record of plant capacity expansions during the last ten years.

Factories went up like mushrooms on the slightest provocation. Vast plants were built to meet demands related to the war period, demands that were bound to shrink in peace time. A new style, a new design, an alluring prospectus written by a clever advertising man—any one of these and like inspirations were enough to start a new factory or a plant expansion.

Many American businesses have admirably statesmanlike leadership.

American business as a whole has been essentially leaderless; it lacks any central planning; the individualism that has been its glory has been also its greatest handicap; for it would be difficult to imagine a General Headquarters Staff for the American business system, made up of the dozen most statesmanlike captains of industry, ever having permitted the inflation of the last ten years.



JUNIOR AND SENIOR SECTION

'Lo, everybody! The skies are dark and dreary and a cold drizzle is falling outdoors while auntie sits here at her typewriter by the window. But auntie's heart is sunny and happy for letters pour in from her 769 nieces and nephews and we are getting to know each other intimately by leaps and bounds. Auntie has been here only six short months and already she feels as if she had known you all her life and we had lived and played together. Isn't that a great deal to feel happy about?

And now, let's talk about some more happy things. Miss L. M. Ort, the kind American lady who has been taking so much interest in our club and especially in the Brownie writing contest, writes to tell us that all the prizes are ready except two. Here is her note.

"Prizes are ready excepting two. Editor Kay's wish was beyond the limit so he has to try again. My picture! Oh, shades of night! I Still await word from the writer of the Senior article entitled 'A Visit to Stanford Chapel.' The letters of the winners were wonderful. Pending these two will clear up the matter at once."

Thank you, Miss Ort, for your kind interest in our club and especially in the matter of the contest prizes. Kay, you had better make another try pronto and perhaps you might succeed in your request or perhaps you might put down another alternative.And —TSUGUYO OKAGAKI,—where are you?!? Please, please write to Miss L. M. Ort, 1157 Powell street, San Francisco, Calif. and whisper into her just what it is that you would like for your prize in the recent Brownie writing contest. You will do that at once, won't you?

Carl Kondo sends us a little rhyme today which just hits the nail on the head—auntie means the particular nail that she was driving at yesterday when she told a little niece not to mind if she was small because she could be just as great as any big person. Here is what Carl sends us.

CONCENTRATED

Napoleon was a little man,
Holmes, another guy;
Both were small and very smart,
And so am I!
So let the giants sneer
at my size;
For I have brains as big
As those guys.

"Which poem is my sentiments.
—Signed: Carl Kondo."

—Junior—

"Them's my sentiments, too," Carl. Somehow, auntie can sense the real deep meaning in the words. Nieces and nephews mine, sometimes auntie thinks that we second generation have the inferiority complex when we feel so small and helpless, especially when we are with our American brothers and sisters. Let's not be vain and "stuck-up" but let's not have an inferiority complex if we can help it. From what auntie knows of you both in actual life and through your letters, auntie feels sure that you will amount to a great deal in life if only you will keep a certain amount of confidence in yourselves and strive high. Dream lofty, beautiful dreams, nieces and nephews mine, and when you feel discouraged just repeat Carl Kondo's poem, fling back your head, square your chest and go back to the fray.

Doreen Hasegawa of 1715-7th street, Santa Monica, Calif. writes as an aftermath to Thanksgiving.

"Dearest auntie and cousins, did you all have a nice Thanksgiving? I hope so. I had a wonderful time. No doubt, some unlucky ones are suffering in bed and taking doses of castor oil or milk of magnesia due to the after effects of a too large dose of turkey dinner. But after all, such sudden illnesses will soon disappear in a day or so, so it isn't quite as bad as it seems, is it? And to think of a whole four days vacation the Board of Education is giving us! They're getting quite generous all of a sudden.

"Now that Thanksgiving's over, we'll have Christmas, New Year's and the beginning of a new term to look forward to. That reminds me that I must offer apologies for my negligence in writing. As you probably know already, the mid-term finals are no "cinch" and that's what kept me busy. (Forgiven, Doreen. Not so long ago auntie, too, used to burn the midnight oil and worry and worry over her examination results.)—

Concerning the next part of the letter Doreen says, "This is just in confidence, Aunt Mia, so don't you dare tell anyone!" Oh dear, oh dear! And that was just the part that auntie wants to tell and tell badly! Anyway, it was very pleasant news, members, and it made auntie very proud of a niece who can win honors in scholarship.—Auntie didn't repeat anything did she, Doreen?—And oh, yes! Members living in Pendleton Oregon, will you please write to Doreen?—'Bye, Doreen. Come and talk with us again. We enjoyed your visit.

And now let's adjourn, members. Au revoir hasta manana. Oh dear! That's all mixed up! Anyway, it means 'bye until tomorrow, everybody.

Aunt Mia.